



QT60662V02

1

2

3

Canon  
PIXUS MG5730



取扱説明書

# 基本操作マニュアル

使いかた+困ったときには

部位の名称と役割

基本の使い方

原稿／用紙のセットのしかた

コピー／印刷／スキャン

お手入れ

困ったときには

付録・索引

# オンラインマニュアルで PIXUS をもっと詳しく

本書よりもさらに詳しい機能や操作方法、困ったときの解決方法などを知るには、オンラインマニュアルをご活用ください。

## オンラインマニュアルの開きかた

### パソコンで読む場合



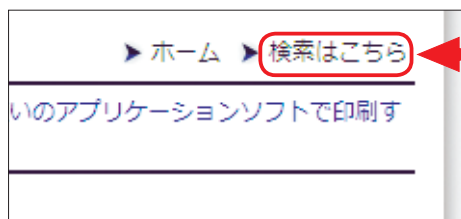
### スマートフォンなどで読む場合



## 検索機能の使いかた

オンラインマニュアルから情報を探すときは、検索機能を使うのが便利です。

- ① オンラインマニュアルにキーワードを入力
- ② 検索結果からリンクをクリック
- ③ 該当のページが表示される



各機能の説明ページの上部にある、「検索はこちら」をクリックしても、検索ワード入力画面が開きます。

## 検索の例

### 「インクの交換はどうすればいいの？」

例)

インク 交換



複数のキーワードを入力するのが、該当のページを早く検索するコツです。

### 「パソコンの画面にエラーメッセージが出ているけど、どうしたらいいの？」

例)

サポート番号 xxxx



エラーメッセージについて調べるには、「サポート番号」という単語と、画面に表示されている 4 ケタの番号を組み合わせると、該当のページを見つけやすいです。

## 表示された検索結果が多すぎて探しにくいときは

例)

インク 交換 ランプ 点滅



検索結果のページの上部にある検索ワード入力欄に、さらにキーワードを追加して、再度検索します。すると、追加したキーワードも含まれるページだけに検索結果が絞られます。キーワードはいくつでも追加できます。

## 本書で気になる用語を見つけたら

### ① 電源ボタン／電源ランプ

電源を入れる／切るとき  
れと点滅した後、点灯  
ときは、原稿台カバーを

### ② ホームボタン

ホーム画面を表示すると  
⇒ P.6

### ③ 液晶モニター

例)

電源ランプ



本書で紹介している機能名をそのまま検索すると、該当のページを見つけやすいです。

## 記載について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。



守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。



操作の参考になることや補足説明が書かれています。



Windows 独自の操作について記載しています。



Mac OS 独自の操作について記載しています。

本書では Windows 8.1 operating system (以降、Windows 8.1) または Mac OS X v.10.10.x をご使用の場合に表示される画面で説明しています。

ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

# 目次

## 部位の名称と役割

前面.....	3
背面.....	4
内部.....	4
操作パネル .....	5

## 基本の使い方

液晶モニター画面の基本操作 ..... 6

## 原稿／用紙のセットのしかた

原稿のセットのしかた.....	8
用紙のセットのしかた.....	9
カセットを引き出す.....	9
用紙をセットする.....	9
使用できる用紙について.....	11
ホーム画面のメニュー一覧.....	13

## コピー／印刷／スキャン

基本のコピーのしかた.....	14
印刷設定画面について.....	15
フチなしでコピーする.....	16
本などの厚い原稿をコピーする .....	17
写真をコピーする .....	18
その他のいろいろ印刷.....	19
スキャンしたデータをメールに添付する.....	20
パソコン (My Image Garden) で 印刷／スキャンする.....	21
写真を印刷する .....	21
おまかせスキャンでからたりにスキャンする .....	23

お手入れ

お手入れの手順について .....	24
ノズルチェックパターンを印刷/確認する.....	25
プリントヘッドをクリーニングする.....	26
プリントヘッドをクリーニングする.....	26
プリントヘッドを強力クリーニングする.....	26

プリントヘッド位置を調整する ..... 28

給紙ローラーをクリーニングする ..... 30

インクタンクを交換する ..... 31

    交換の操作 ..... 31

インクはこんなふうに使われています... 35

困ったときには

電源が入らない .....	36
電源が自動的に切れてしまう .....	36
トラブルが発生したときは .....	37
サポート番号が表示されている .....	38
[Windows] セットアップ CD-ROM を DVD/CD-ROM ドライブに入れてもセットアップが始まらない.....	42
本製品の内部で用紙が詰まった .....	43
白紙のまま排紙される／印刷がかすれる ／違う色になる／白いすじ（線）が入る.....	46
罫線がすれる .....	48
色むらや色すじがある .....	49
[Windows] プリンター診断（マイ プリンタ） のご紹介 .....	49
お問い合わせの前に.....	50

## 付録

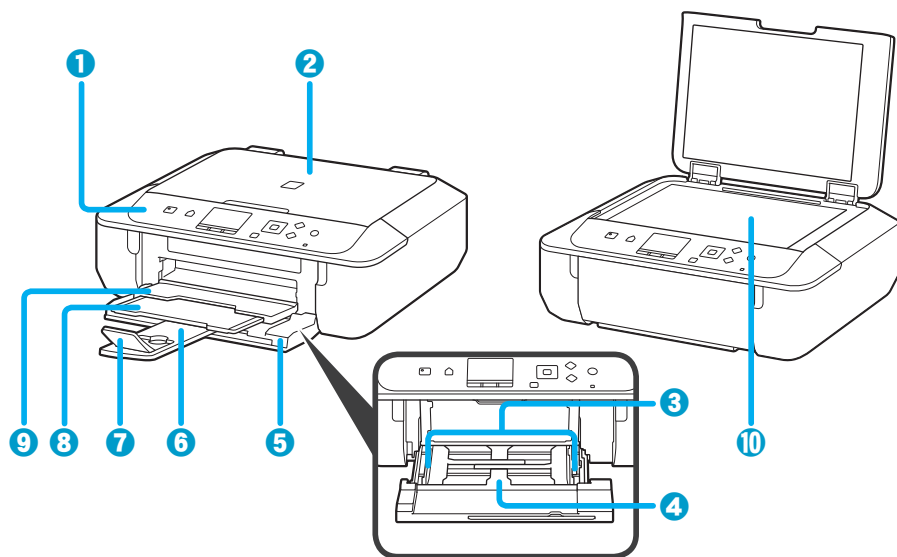
原稿をスキャンするときの注意事項.....	51
使用済みインクカートリッジ回収のお願い.....	52
付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口....	52
設定できる項目の一覧.....	53
索引.....	55

## 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS および Bonjour は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Google Cloud Print は、Google Inc. の登録商標または商標です。

# 部位の名称と役割

## 前面



### ① 操作パネル

本製品の設定や操作をするときに使用します。また、インクタンクを交換するときやインクランプを確認するとき、内部につまった用紙を取り除くときに持ち上げて開きます。  
⇒ P.5

### ② 原稿台カバー

原稿台ガラスに原稿をセットするときに開きます。

### ③ 用紙ガイド

用紙の両端に合わせます。

### ④ カセット

用紙をセットします。一度に同じサイズ、用紙を複数枚セットでき、自動的に1枚ずつ給紙されます。 ⇒ P.9

### ⑤ フロントカバー

用紙をセットするときに開き、手前に引き出します。印刷するときにも開きます。

### ⑥ 用紙サポート

カセットに用紙をセットするときに、手前に引き出して使用します。

### ⑦ 補助トレイ

排紙された用紙を支えるために手前に開いて使用します。

### ⑧ 排紙サポート

排紙された用紙を支えるために手前に引き出して使用します。

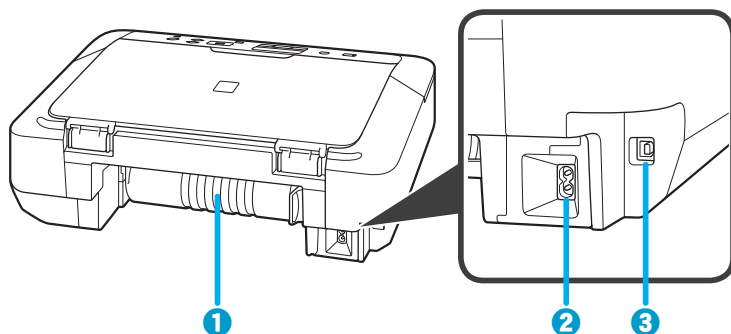
### ⑨ 排紙トレイ

印刷された用紙が排紙されます。印刷する前に開いてください。

### ⑩ 原稿台ガラス

原稿をセットします。

## 背面



### ① 搬送ユニット

紙づまりのときに開いて、つまった用紙を取り除きます。

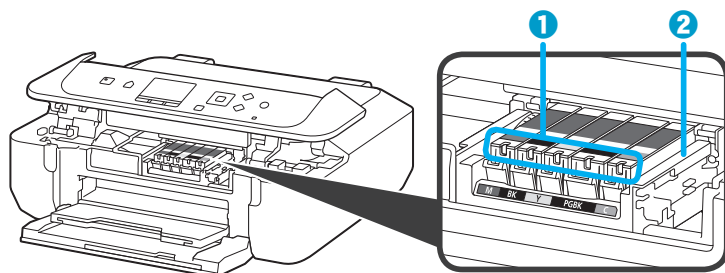
### ② 電源コード接続部

付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

### ③ USB ケーブル接続部

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

## 内部



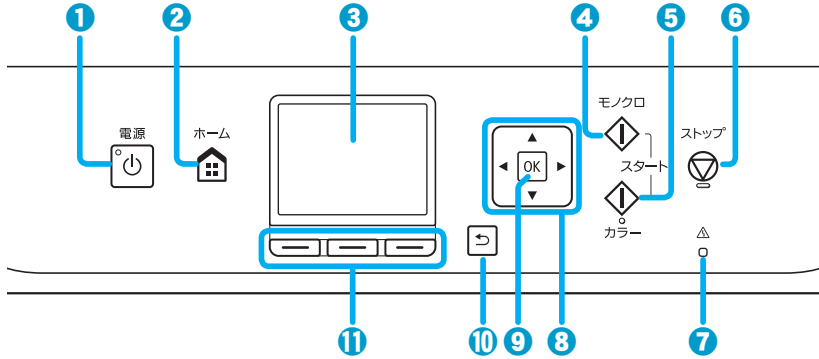
### ① インクランプ

点灯または点滅して、インクタンクの状態を知らせます。

### ② プリントヘッドホルダー

プリントヘッドが取り付けられています。

## 操作パネル



### ① 電源ボタン／電源ランプ

電源を入れる／切るときに押します。電源を入れると点滅した後、点灯します。電源を入れるときは、原稿台カバーを閉じてください。

### ② ホームボタン

ホーム画面を表示するときに押します。  
⇒ P.6

### ③ 液晶モニター

メッセージやメニュー項目、動作状況などが表示されます。

### ④ モノクロボタン

モノクロでコピー、スキャンするときなどに押します。

### ⑤ カラーボタン

カラーでコピー、スキャンするときなどに押します。

### ⑥ ストップボタン

印刷中やコピー中、スキャン中に押すと、それぞれの動作を中止します。

### ⑦ エラーランプ

エラーが発生したときに点灯または点滅します。

### ⑧ ▲▼◀▶ ボタン

メニュー項目や設定項目などを選ぶときに使用します。 ⇒ P.6

### ⑨ OK ボタン

メニュー項目や設定項目を確定するときに押します。また、エラーを解除するときも押します。

### ⑩ 戻るボタン

前の画面に戻ります。

### ⑪ ファンクションボタン

ホーム画面でメニューを選んだり、液晶モニターの下部に表示されているファンクションメニューを選んだりするときに押します。  
⇒ P.6



### 電源プラグを抜くときは

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

# 液晶モニター画面の基本操作

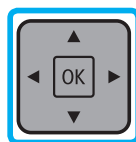
本製品では、パソコンを使用しなくても本製品の操作だけで、コピーやスキャンの操作などができます。

## ホーム画面でメニューを選ぶ



メニューの表示位置（左・中央・右）と同じ位置のファンクションボタンを押します

## 印刷設定画面で項目や設定を選ぶ



▲▼◀▶ ボタンで項目や設定を選び、OK ボタンを押して操作を進めます







ホーム画面には 3 つの画面があり、各画面の切り替えは ▲▼ ボタンで行います。



画面のマークと、画面の下側に表示されるメニューについて

▲▼ ボタンで設定を変更できます

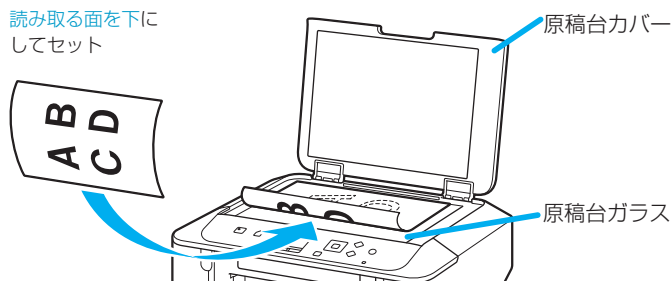
◀▶ ボタンで設定を変更できます



ファンクションボタンで選択できます

# 原稿のセットのしかた

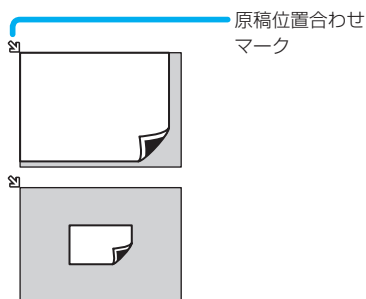
原稿台カバーを開けて、原稿台ガラスに原稿をセットしてください。  
原稿をセットしたら、原稿台カバーを閉じてください。



## 原稿が 1 枚の場合

原稿位置合わせマークに合わせてセットする

- コピーする原稿をセットする場合
- 文書／雑誌／新聞をスキャンする場合
- 原稿サイズを定型サイズに指定してスキャンする場合



原稿台ガラスの中央にセットする

プリント写真／はがき／名刺

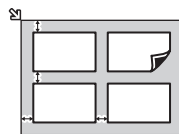
- [写真] から [自動読取] に設定してスキャンする場合
- ホーム画面 [いろいろ印刷] の [写真コピー] からスキャンする場合 (プリント写真のみ)

## 原稿が複数枚の場合

原稿台ガラスに並べてセットする

プリント写真／はがき／名刺

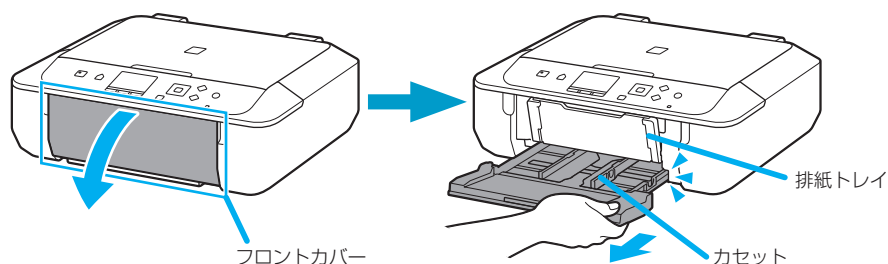
- [おまかせスキャン] でスキャンする場合
- アプリケーションソフトを使用してスキャンする場合
- ホーム画面 [いろいろ印刷] の [写真コピー] からスキャンする場合 (プリント写真のみ)
- [写真] から [自動読取 (複数)] に設定してスキャンする場合 (プリント写真のみ)



# 用紙のセットのしかた

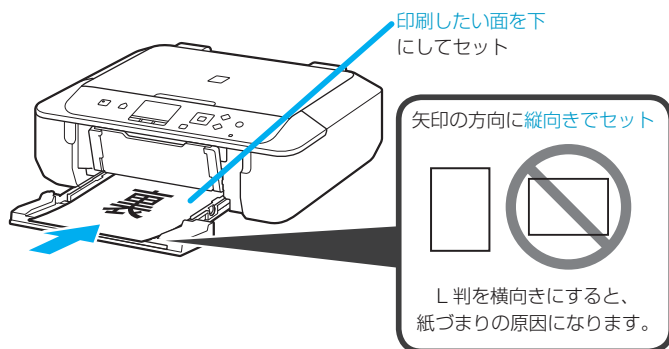
## カセットを引き出す

フロントカバーを開き、カセットを手前に引き出してから、用紙をセットしてください。  
排紙トレイは開かないでください。

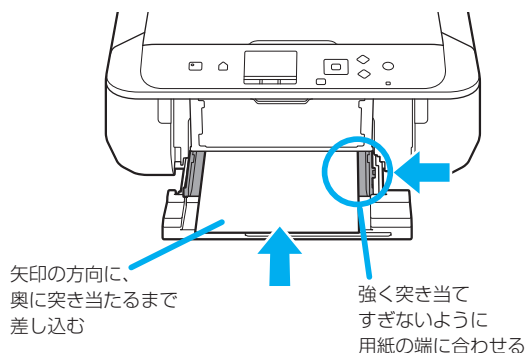


## 用紙をセットする

### 用紙の裏表／向き



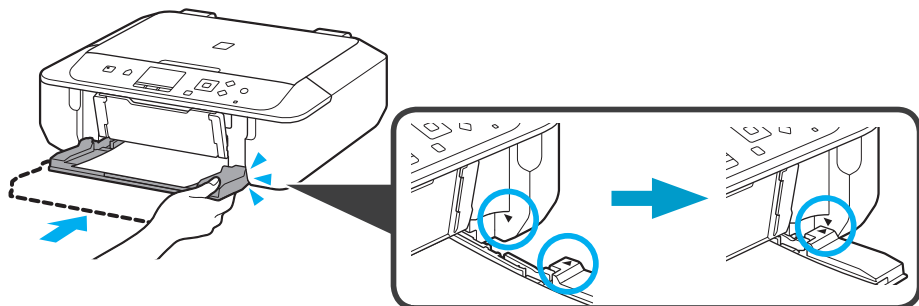
### 用紙ガイドの合わせかた



## 用紙のセットのしかた

### カセットを戻す

図の▲マークが合う位置まで戻してください。



### カセットに用紙を入れたとき

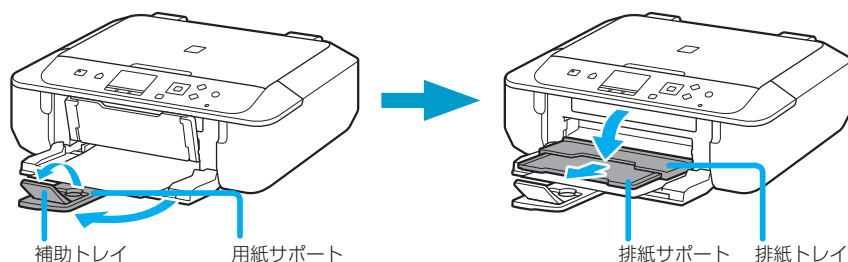
用紙を入れたカセットをプリンターにセットすると、液晶モニターに用紙情報の登録画面が表示されます。カセットに入れた用紙サイズや種類に合わせて設定を変更し、OK ボタンを押してください。

カセット用紙情報の登録	
カセットにセットしている用紙 を選択してください	
用紙サイズ	◀ A4 ▶
用紙種類	普通紙
<input type="button" value="OK"/> 登録	<input type="button" value="キャンセル"/>

### 用紙のセットが終わったら

用紙サポートと補助トレイを開いてください。

その後、排紙トレイを開き、排紙サポートを引き出してください。



**!** 排紙トレイを閉じたまま印刷を開始すると、エラーが発生します  
エラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。  
排紙トレイを開くと、印刷が始まります。

## 使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、写真や文書のための用紙はもちろん、シール紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げるさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

本ページから「使用できない用紙について」(P.12)までの内容をあわせて参照してください。

### 用紙の種類

#### ■ 市販の用紙

- ・普通紙（再生紙を含む）
- ・はがき／年賀はがき \*<sup>1</sup>
- ・インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき \*<sup>2</sup>
- ・インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき \*<sup>2</sup>
- ・往復はがき \*<sup>1</sup>
- ・封筒 \*<sup>1</sup>
- ・Tシャツ転写紙 \*<sup>1</sup>

#### ■ キヤノン純正紙

書類の印刷に適する用紙：

- ・キヤノン普通紙・ホワイ特 <SW-101>
- ・キヤノン普通紙・ホワイ特 両面厚口 <SW-201>
- ・キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>

写真の印刷に適する用紙：

- ・キヤノン写真用紙・光沢 プロ [ブラチナグレード] <PT-201>
- ・キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-201>
- ・キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>
- ・キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>
- ・キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- ・マットフォトペーパー <MP-101>

年賀状、挨拶状の印刷に適する用紙：

- ・キヤノン写真はがき・マット <MH-101>\*<sup>2</sup>
- ・キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>\*<sup>2</sup>

ビジネス文書に適する用紙：

- ・高品位専用紙 <HR-101S>\*<sup>1</sup>

オリジナルグッズが作れる用紙：

- ・ピクサスプチシール <PS-101>（16面光沢フォトシール）
- ・ピクサスプチシール・フリーカット <PS-201>
- ・フォトシールセット <PSHRS>（2面/4面/9面/16面）

\*<sup>1</sup> 操作パネルを使った印刷、および PictBridge（Wireless LAN）対応機器からの印刷には対応していません。

\*<sup>2</sup> あて名面は、操作パネルを使った印刷、および PictBridge（Wireless LAN）対応機器からの印刷には対応していません。

用紙の最大積載枚数については、オンラインマニュアルを参照してください。

操作パネルでの用紙の設定については、オンラインマニュアルを参照してください。



パソコンや PictBridge（Wireless LAN）対応機器などから印刷する場合の用紙の設定については、オンラインマニュアルを参照してください。

# 用紙のセットのしかた

## サイズ



ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

### 定型：

- |        |                      |                     |
|--------|----------------------|---------------------|
| • A4   | • L 判                | • 封筒（洋形 4 号／洋形 6 号） |
| • A5   | • KG                 | • はがき               |
| • B5   | • 2L 判／ 5 x 7        | • 往復はがき             |
| • レター  | • 六切                 |                     |
| • リーガル | • 封筒（長形 3 号／長形 4 号）* |                     |

\* Windows のみ

### 非定型：

- 最小サイズ：89.0 mm x 127.0 mm (3.50 inches x 5.00 inches)
- 最大サイズ：215.9 mm x 355.6 mm (8.50 inches x 14.00 inches)

## 重さ

- 64 ~ 105 g/m<sup>2</sup>（キヤノン純正紙以外の普通紙）

この範囲外の重さの用紙（キヤノン純正紙以外）は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

## 保管上の注意について

- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

## 使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- |  |                             |                   |
|--|-----------------------------|-------------------|
| • 写真を貼りあわせたものや厚手のはがき                                       | • 絵はがき                      | • 粘着剤の付いた用紙       |
| • 折れている／反りのある／しわが付いている用紙                                   | • 一度折り曲げた往復はがき              | • 表面にラメなどが付いている用紙 |
| • 濡れている用紙  | • ステッカーを貼ったはがき              |                   |
| • 薄すぎる用紙（重さ 64 g/m <sup>2</sup> 未満）                        | • 角形封筒                      |                   |
| • 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外の普通紙で重さ 105 g/m <sup>2</sup> を超えるもの）     | • ふたが二重になっている封筒             |                   |
| • はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙（はがき／L 判など、A5 サイズより小さい用紙に印刷する場合） | • ふたがシールになっている長形封筒          |                   |
|  | • 型押しやコーティングなどの加工された封筒      |                   |
|  | • ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒 |                   |
|  | • 穴のあいている用紙                 |                   |
|  | • 長方形以外の形状の用紙               |                   |
|  | • ホチキスや粘着剤などでとじている用紙        |                   |

# ホーム画面のメニュー一覧

ホーム画面では以下のメニューを選ぶことができます。

## ホーム画面（上）



### [コピー]

用紙のサイズや種類を設定して、コピーできます。また、複数の原稿を 1 枚にレイアウトしたり、用紙の両面に印刷することもできます。

### [スキャン]

操作パネルを使ってスキャンしたデータを、いろいろな場所に保存／転送できます。

### [クラウド]

Web と連携したサービスを使って、本製品を使いこなすためのメニューです。

## ホーム画面（中央）



### [LAN 設定]

無線 LAN セットアップのときに使用します。

### [いろいろ印刷]

応用的なコピーや画像を使った作品作りなどができます。  
⇒ P.16

## ホーム画面（下）



### [ECO]

両面印刷や省電力の設定ができます。

### [低騒音化]

本製品の動作音を抑える設定ができます。


### [セットアップ]

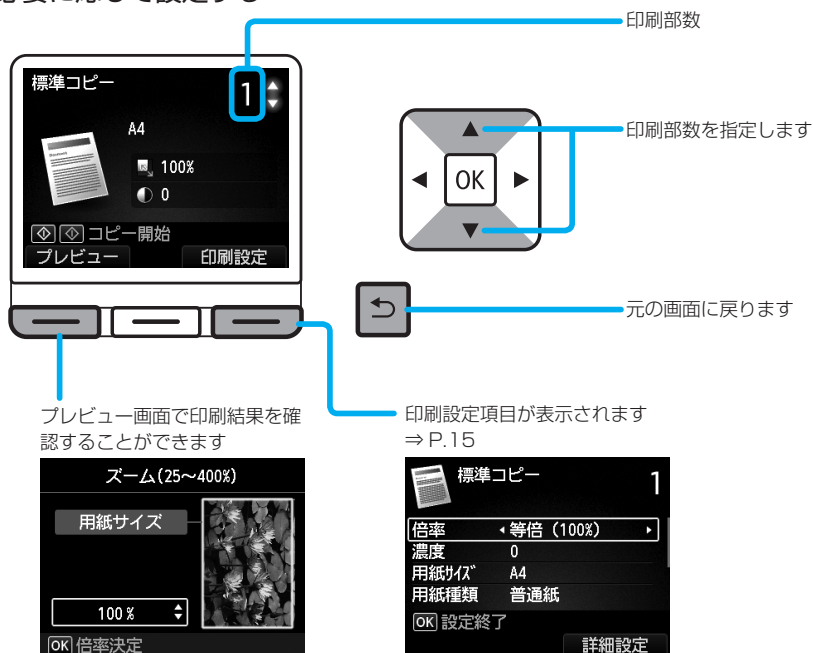
各種設定ができます。



各メニューの一覧は「設定できる項目の一覧」（P.53）でご覧になれます。

# 基本のコピーのしかた

- 1 本製品の電源が入っていることを確認する
- 2 用紙をセットする ⇒ P.9
- 3 ホーム画面から  [コピー] を選ぶ
- 4 原稿台ガラスに原稿をセットする ⇒ P.8
- 5 必要に応じて設定する



- 6 カラーコピーをする場合はカラーボタンを押す  
白黒コピーをする場合はモノクロボタンを押す  
コピーが開始されます。  
コピー終了後、原稿台ガラスから原稿を取り出してください。
  - ・ コピーを中止する場合  
ストップボタンを押します。



原稿の読み取りが終わるまで原稿台カバーを開けたり、原稿を原稿台ガラスから取り出したりしないでください。



## 印刷設定画面について

コピーをするときに、倍率や濃度などの印刷設定を変更することができます。

▲▼ ボタンで設定したい項目を選び、◀▶ ボタンで設定を変更します。



- コピー待機画面で [印刷設定] を選ぶと画面が表示されます。
- コピーメニューによって、変更できる設定項目が異なります。ここでは、[標準コピー] で印刷するときの設定項目について説明しています。



倍率を変更できます

濃度 (明るさ) を変更できます

セットした用紙のサイズを選択します

セットした用紙の種類を選択します

印刷品質を変更できます

2in1、4in1 などのレイアウトに変更できます

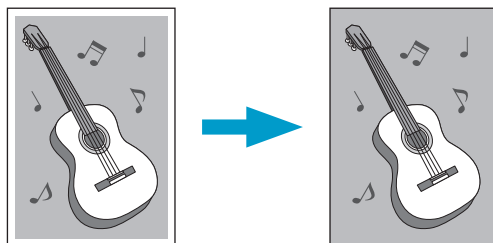
両面印刷に変更できます





- [用紙種類] が [普通紙] の場合、[下書き] を選んで思ったような印刷品質で印刷できないときは、[印刷品質] で [標準] または [きれい] を選んで、もう一度印刷してみてください。
- グレースケールでコピーしたいときは、[印刷品質] で [きれい] を選んでください。グレースケールとは、二値 (2 階調) で表現している白黒に対し、グレーの濃淡を数多くの階調で表現したものです。

# フチなしでコピーする

画像のまわりにフチがないように、写真用紙全体にコピーします。



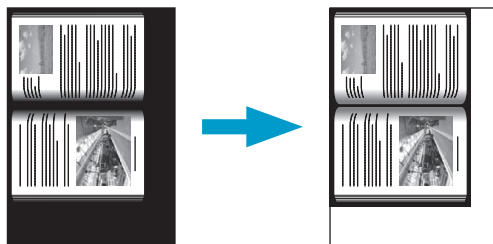
- 1 本製品の電源が入っていることを確認する
- 2 写真用紙をセットする
- 3 ホーム画面から  [いろいろ印刷] を選ぶ
- 4  [フチなしコピー] を選び、OK ボタンを押す
- 5 原稿台ガラスに原稿をセットする
- 6 必要に応じて設定する
  - コピー部数を変更するときは、▲▼ ボタンを押してください。
  - 部数以外の設定項目については、以下を参照してください。  
⇒「印刷設定画面について」(P.15)
- 7 カラーコピーをする場合はカラーボタンを押す  
白黒コピーをする場合はモノクロボタンを押す  
コピーが開始されます。





- 画像は用紙全体にコピーされるように少し拡大されるため、画像の周囲がわずかに欠けます。必要に応じて画像のはみ出し量を調整できます。
- はみ出し量を設定するときは、ホーム画面の [セットアップ] から [本体設定] を選び、[印刷設定] の [コピーのフチはみ出し量] で設定してください。
- フチなしコピーのできる用紙の種類とサイズについては、オンラインマニュアルを参照してください。

# 本などの厚い原稿をコピーする

本などの厚い原稿をコピーするときには、画像の周りの黒い影を消し、本の見開きとじ部分の影を明るくコピーすることができます。この機能を使用すると、不要なインクの消費をおさえることができます。





- 1 本製品の電源が入っていることを確認する
- 2 用紙をセットする
- 3 ホーム画面から  [いろいろ印刷] を選ぶ
- 4  [枠消しコピー] を選び、OK ボタンを押す
- 5 原稿台ガラスに原稿をセットする
- 6 必要に応じて設定する
  - コピー部数を変更するときは、▲▼ ボタンを押してください。
  - 部数以外の設定項目については、以下を参照してください。  
⇒「印刷設定画面について」(P.15)
- 7 カラーコピーをする場合はカラーボタンを押す  
白黒コピーをする場合はモノクロボタンを押す  
コピーが開始されます。



- 原稿台カバーは閉じてください。
- 原稿の周りに数ミリ程度の影が残ることがあります。この機能では濃い影のみを消します。本の厚みが薄い場合や窓際など周囲が明るい場所で使用した場合は、影が薄く残ることがあります。また、紙面が暗い場合など影との濃度差が少ない原稿では、画像の一部が欠けたり、とじ部分の影が残ったりすることがあります。

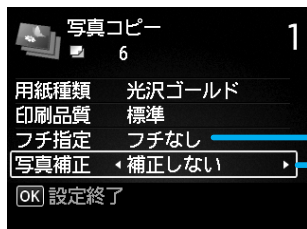
# 写真をコピーする

プリント済みの写真を読み込んで、印刷することができます。一度に複数枚の写真をセットして、読み込んだすべての写真を印刷することができます。

- 1 本製品の電源が入っていることを確認する
- 2 写真用紙をセットする
- 3 ホーム画面から  [いろいろ印刷] を選ぶ
- 4  [写真コピー] を選び、OK ボタンを押す
- 5 表示される案内を確認して、OK ボタンを押す
- 6 表示される案内に従って原稿台ガラスに写真をセットし、OK ボタンを押す  
読み込みが終了すると、コピー待機画面が表示されます。

## 7 必要に応じて、印刷設定を変更する

- コピー部数を変更するときは、▲▼ ボタンを押してください。
- 部数以外の設定を変更するときは、右のファンクションボタンを押してください。



フチのあり／なしを変更できます

[補正しない] / [自動写真補正] / [色あせ補正]  
から選択できます

それ以外の設定項目については、以下を参照してください。

⇒「印刷設定画面について」(P.15)

- 8 カラーコピーをする場合はカラーボタンを押す  
白黒コピーをする場合はモノクロボタンを押す  
印刷が開始されます。

# その他のいろいろ印刷

本製品でできるその他の印刷方法をご紹介します。

ご利用されるときは、ホーム画面から「いろいろ印刷」を選び、各メニューを選択してください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

## 定型フォーム印刷

ノートやメモ用紙として使える A 罫や B 罫、方眼紙やチェックリストなどのフォームを A4、レターサイズまたは B5 サイズの普通紙に印刷して作ることができます。

### 印刷できる定型フォーム

- レポート用紙
- 方眼紙
- チェックリスト
- 五線譜
- 原稿用紙
- 漢字練習用紙
- アルファベット練習用紙
- 週間スケジュール
- 月間スケジュール

# スキャンしたデータをメールに添付する



スキャンしたデータを、プリンターと接続しているパソコンに転送してメールに添付することができます。

ここでは、基本的な手順を紹介します。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。



ご利用されるには、以下の準備が必要です。

- **Windows** MP ドライバーをインストールする
- **Mac** スキャナードライバーをインストールする
- 本製品とパソコンを正しく接続する
- メールソフトやファイル名を、Canon IJ Scan Utility (キャノン・アイジェイ・スキャン・ユーティリティ) で設定する

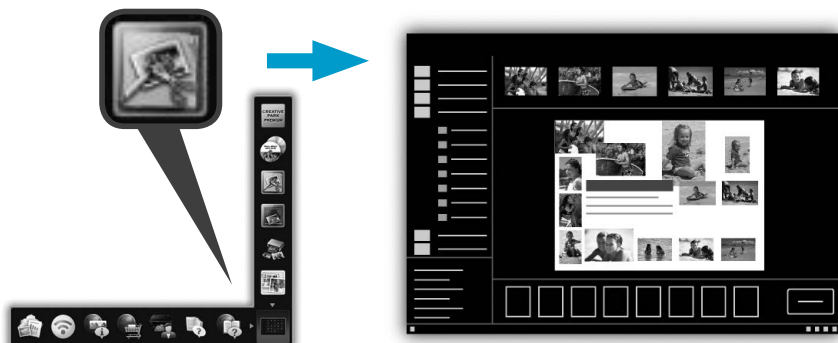
- 1 本製品の電源が入っていることを確認する
- 2 ホーム画面から  [スキャン] を選ぶ
- 3  [メールに添付] を選び、OK ボタンを押す
- 4 ▲▼ ボタンで転送先を選び、OK ボタンを押す
- 5 必要に応じて設定する
  - 原稿の種類を変更するときは、◀▶ ボタンを押します。
  - その以外の設定項目は、右のファンクションボタンを押すと表示されます。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。
- 6 原稿台ガラスに原稿をセットする
- 7 カラーでスキャンする場合はカラーボタンを押す  
白黒でスキャンする場合はモノクロボタンを押す  
スキャンが開始されます。

# パソコン (My Image Garden) で印刷／スキャンする

My Image Garden は、パソコンに保存されているデジタルカメラで撮影した写真などの画像を、さまざまな用途で幅広く活用するためのアプリケーションソフトです。膨大な画像をかんたんに整理したり、お気に入りの写真からコラージュやカードなどを作成して印刷したりできます。さらに、ワンクリックでいろいろなスキャンができます。

## My Image Garden を起動するには

デスクトップ上の Quick Menu (クイック・メニュー) 内のアイコンをクリックしてください。



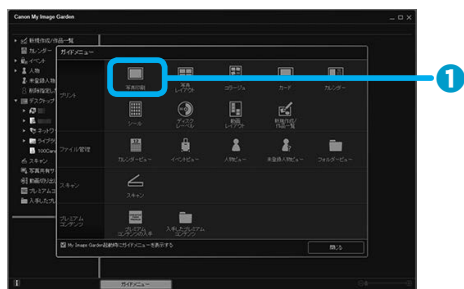
※ 表示されるアイコンの数や種類は、ご使用のプリンターやインストールされているアプリケーションソフトによって異なります。

## 写真を印刷する

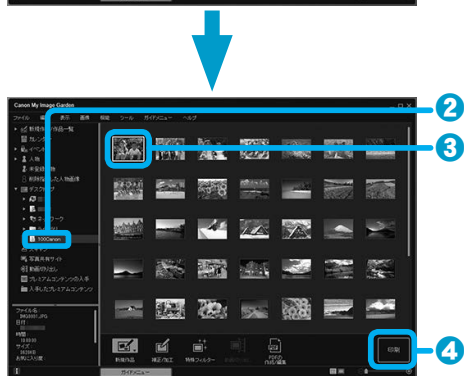
- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する
- 2 プリンターに用紙をセットする ⇒ P.9
- 3 パソコンから My Image Garden を起動する

# パソコン（My Image Garden）で印刷／スキャンする

## 4 印刷したい写真を選択する



- ① ガイドメニューが表示されたら、[写真印刷] をクリックする
- ② 印刷したい写真が入ったフォルダーをクリックする
- ③ 写真をクリックして選択する
- ④ [印刷] をクリックする



## 5 印刷設定をして、印刷する

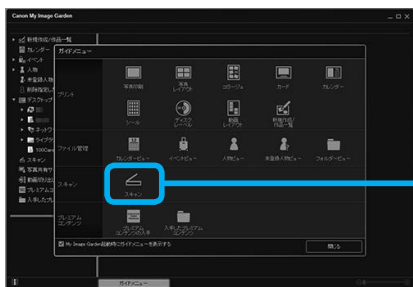


- ① 印刷部数や用紙などを設定する
- ② [印刷] をクリックする  
印刷が開始されます。



## おまかせスキャンでかんたんにスキャンする

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する
- 2 プリンターの原稿台ガラスに原稿をセットする ⇒ P.8
- 3 パソコンから My Image Garden を起動する
- 4 [スキャン] ビューを表示する



① [スキャン] をクリックする

- 5 スキャンの方法を選択する



① [おまかせ] をクリックする  
スキャンが開始されます。  
スキャンが完了すると画像がサム  
ネイル表示されます。

# お手入れの手順について

印刷結果がかすれるときや、色が正しく印刷されないとき、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、以下の手順に沿ってお手入れを行ってください。



プリントヘッドやインクタンクを洗浄したり、ふいたりしないでください。プリントヘッドやインクタンクの故障の原因になります。



- インクタンクにオレンジ色のテープが残っていないかを確認してください。
- 操作パネルを開け、インクランプが点灯していることを確認してください。
- 点滅または消灯しているインクランプがある場合は、必要な対処を行ってください。  
インクランプの確認のしかたについては、オンラインマニュアルを参照してください。  
液晶モニターやパソコンにサポート番号が表示されている場合は「サポート番号が表示されている」(P.38) を参照してください。
- プリンタードライバーの印刷品質を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

## 印刷がかすれている、むらがある場合

### Step 1

ノズルチェックパターンを印刷／確認する → P.25

パターンに欠けや白い横すじがある場合

### Step 2

プリントヘッドをクリーニングする → P.26

2 回繰り返しても改善されない場合

### Step 3

プリントヘッドを強力クリーニングする → P.26

クリーニング後、  
ノズルチェックパターンを  
印刷して確認



- Step 3 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行ってください。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。キャノンサポートホームページまたはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。

## 罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合

プリントヘッド位置を調整する → P.28



# ノズルチェックパターンを印刷／確認する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。印刷結果を確認して、必要な場合はクリーニングを行います。



インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。

用意するもの：A4 サイズの普通紙 1 枚

- 1 電源が入っていることを確認する
- 2 カセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする
- 3 排紙トレイをゆっくり手前に開く
- 4 ホーム画面から  [セットアップ] を選ぶ
- 5  [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す
- 6 [ノズルチェックパターン印刷] を選び、OK ボタンを押す
- 7 [はい] を選び、OK ボタンを押す
- 8 ノズルチェックパターンを確認する

本書の裏表紙をめくって、ノズルチェックパターンの状態を確認してください。  
パターンに欠けや白い横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。  
⇒ P.26

# プリントヘッドをクリーニングする

## プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに欠けや白い横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4 サイズの普通紙 1 枚

- 1 「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.25) の手順 5 まで行う
- 2 [クリーニング] を選び、OK ボタンを押す
- 3 [はい] を選び、OK ボタンを押す  
プリントヘッドのクリーニングが開始されます。  
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。  
ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。
- 4 [はい] を選び、OK ボタンを押す  
ノズルチェックパターンが印刷されます。
- 5 ノズルチェックパターンを確認する  
本書の裏表紙をめくって、ノズルチェックパターンの状態を確認してください。



クリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。

## プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4 サイズの普通紙 1 枚

- 1 「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.25) の手順 5 まで行う
- 2 [強力クリーニング] を選び、OK ボタンを押す
- 3 [はい] を選び、OK ボタンを押す  
プリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。  
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 ～ 2 分かかります。  
ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

- 4 **【はい】を選び、OK ボタンを押す**  
ノズルチェックパターンが印刷されます。
- 5 **強力クリーニング終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンを押す**
- 6 **ノズルチェックパターンを確認する**  
本書の裏表紙をめくって、ノズルチェックパターンの状態を確認してください。

特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。 ⇒ P.31

改善されない場合は、電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。キヤノンサポートホームページまたはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.50) を参照してください。

# プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整します。

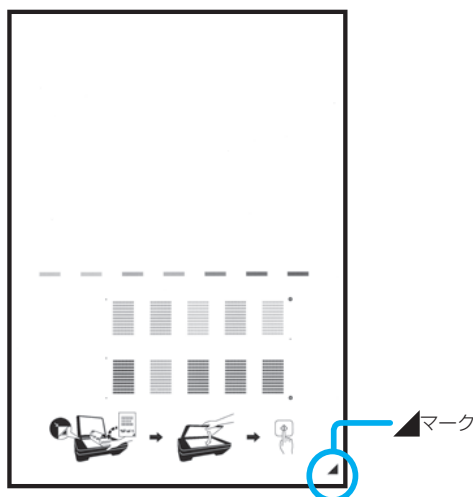


インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。 ⇒ P.31

用意するもの：A4 サイズの普通紙 1 枚

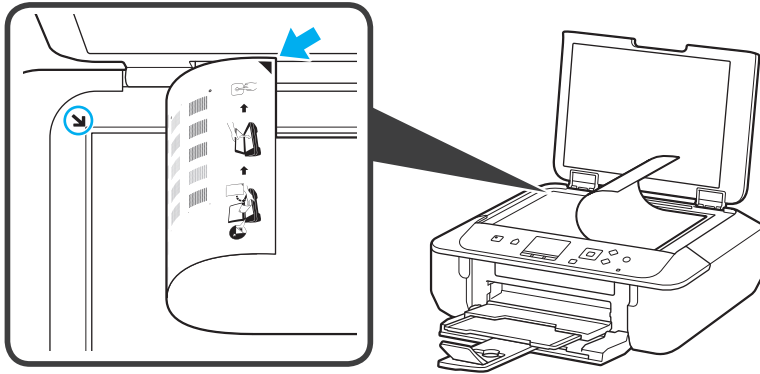
\* 表裏ともに白いきれいな用紙を用意してください。

- 1 「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.25) の手順 5 まで行う
- 2 「ヘッド位置調整－自動」を選び、OK ボタンを押す
- 3 メッセージの内容を確認し、[はい] を選び、OK ボタンを押す  
プリントヘッド位置調整シートが印刷されます。



プリントヘッド位置調整シートの印刷部分には触らないでください。シートに汚れやシワなどがあると正しく読み取れない場合があります。

- 4 [パターンは、正常に印刷されましたか?] のメッセージが表示されたら、正常に印刷されていることを確認し、[はい] を選び、OK ボタンを押す
- 5 メッセージの内容を確認し、印刷されたプリントヘッド位置調整シートを原稿台ガラスにセットする  
調整パターンが印刷された面を下にして、シートの右下隅の▲マークを原稿位置合わせマーク (📐) に合わせます。



### 6 原稿台カバーをゆっくり閉じて、OK ボタンを押す

プリントヘッド位置調整シートのスキャンが開始され、自動的にプリントヘッド位置が調整されます。



- プリントヘッド位置の調整中は、原稿台カバーを開けたり、セットしたプリントヘッド位置調整シートを動かしたりしないでください。
- 液晶モニターにエラーメッセージが表示された場合は、OK ボタンを押してエラーを解除し、必要な対処をしてください。 ⇒ P.37

### 7 ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンを押す 原稿台ガラスからプリントヘッド位置調整シートを取り出してください。





- 記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、パソコンから手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。
- [メンテナンス] 画面で [ヘッド位置調整値を印刷] を選ぶと、現在の調整値を印刷して確認することができます。

# 給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラーのクリーニングを行います。給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4 サイズの普通紙 3 枚

- 1 電源が入っていることを確認する
- 2 ホーム画面から  [セットアップ] を選ぶ
- 3  [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す
- 4 [給紙ローラークリーニング] を選び、OK ボタンを押す
- 5 [はい] を選び、OK ボタンを押す
- 6 メッセージに従って、カセットにセットされている用紙をすべて取り除き、カセットを戻す
- 7 OK ボタンを押す  
給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。
- 8 給紙ローラーの回転が停止したことを確認し、メッセージに従って、カセットに A4 サイズの普通紙を 3 枚セットする
- 9 排紙トレイをゆっくり手前に開く
- 10 OK ボタンを押す  
クリーニングが開始されます。用紙が排出されるとクリーニングが終了します。
- 11 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンを押す

上記の操作を行っても改善されない場合は、キャノンサポートホームページまたはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。



# インクタンクを交換する

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージが表示されてお知らせします。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。

⇒ P.37



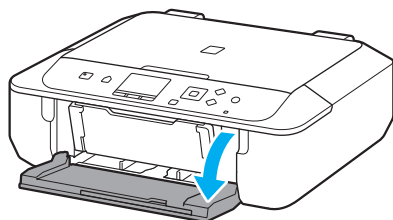
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「お手入れの手順について」(P.24) を参照してください。
- 本製品で使用するインクタンクの型番や、インクタンクの取り扱い上のご注意については裏表紙を参照してください。

## 交換の操作

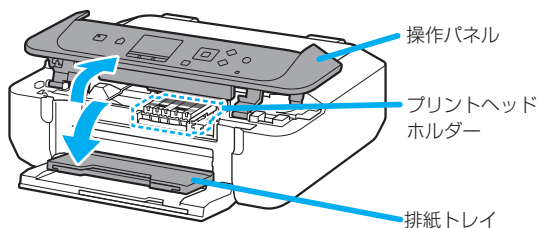
インクタンクの交換が必要な場合は、次の手順で行います。

1 電源が入っていることを確認する

2 フロントカバーを開く



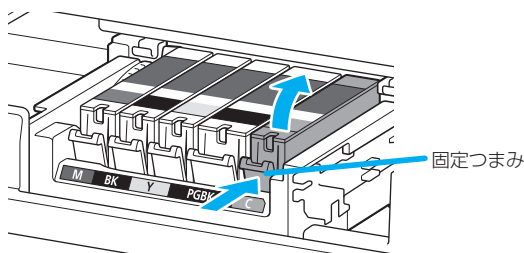
3 操作パネルを開き、排紙トレイを開く



- プリントヘッドホルダーが動いている間はプリントヘッドホルダーを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。プリントヘッドホルダーの動きが止まるまでは、手を触れないでください。
- 操作パネルの開閉時に、操作パネルのボタンや液晶モニターには手を触れないでください。誤操作の原因となることがあります。
- 本体内部の金属部分やその他の部分に触れないでください。
- 操作パネルを 10 分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが右側へ移動します。その場合は、いったん操作パネルを閉じ、再度開けてください。

## インクタンクを交換する

- 4** インクランプの点滅が速いインクタンクを取り外す  
インクタンクの固定つまみを押し、インクタンクを上を持ち上げて外します。

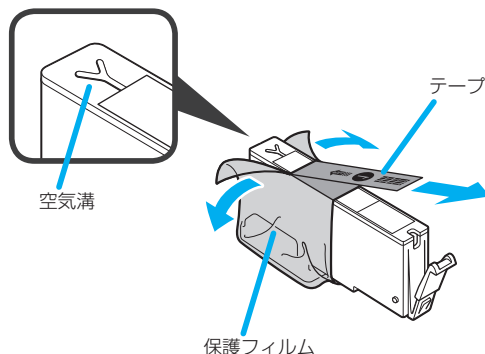


- インクタンク以外の部分には触れないでください。
  - 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
  - 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。
- また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。



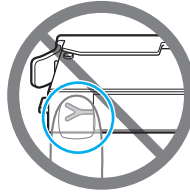
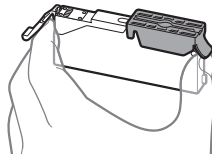
- 一度に複数のインクタンクを外さず、かならず 1 つずつ交換してください。
- インクランプの点滅速度については、オンラインマニュアルを参照してください。

- 5** 新しいインクタンクをパッケージから取り出し、オレンジ色のテープをすべてはがしてから、保護フィルムをすべてはがす

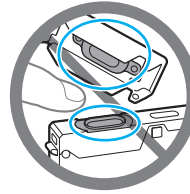
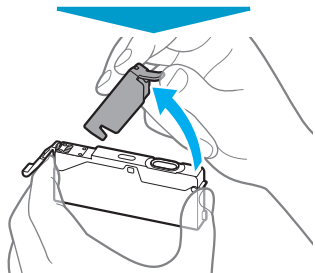
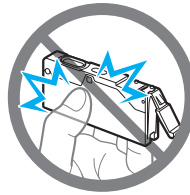
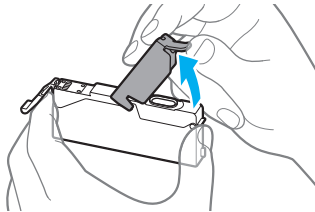


- インクタンクを落としたり、力を加えたりするなど乱暴に扱うことは避けてください。
- Y 字の空気溝にオレンジ色のテープが残っていると、インクが飛び散ったり、正しく印刷できなかったりする場合があります。

- 6 Y字の空気溝をふさがないように、オレンジ色の保護キャップを上にして持つ

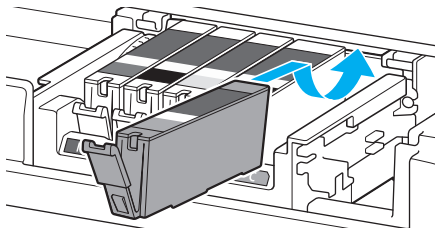


- 7 オレンジ色の保護キャップのレバーを引き上げて、ゆっくり取り外す



- インクタンクの側面を強く押さないでください。Y字の空気溝をふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが飛び散る場合があります。
- 保護キャップの内側やインク出口には触れないでください。インクで手が汚れる場合があります。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例に従って処分してください。

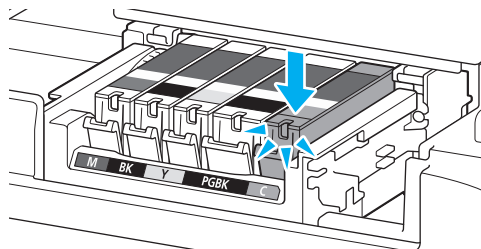
- 8 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込むラベルに合わせて取り付けます。



## インクタンクを交換する

### 9 インクタンク上面を「カチッ」と音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定する

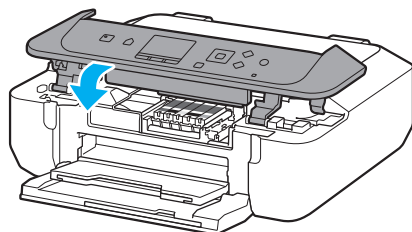
取り付けたら、インクランプが点灯したことを確認してください。



- ・インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。プリントヘッドホルダーに付いているラベルに合わせ、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。
- ・ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。かならずすべてのインクタンクをセットしてください。

### 10 操作パネルをゆっくり閉じる

画面にメッセージが表示されたら、OK ボタンを押します。



- ・操作パネルを閉じる際は、指などはさまないように注意してください。
- ・操作パネルの開閉時に、操作パネルのボタンや液晶モニターには手を触れないでください。誤操作の原因となることがあります。



- ・操作パネルを閉じたあとに液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。 → P.37
- ・次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。
- ・罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときには、プリントヘッドの位置を調整します。 → P.28

# インクはこんなふうに使われています

## 印刷以外にもインクが使われる？



意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。

付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際には、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクで印刷できる枚数が、2回目以降に取り付けるインクタンクが印刷できる枚数より少なくなります。

カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクまたはインクカートリッジではなく、2回目以降に取り付けたインクタンクまたはインクカートリッジを使用して算出しています。

きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。



吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体は満杯になると交換が必要です。お客様ご自身の交換はできませんので、エラーメッセージが表示されたら、お早めにキヤノンサポートホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。  
⇒「サポート番号が表示されている」(P.38)



## モノクロ印刷でも カラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

## ブラックインクが2つあるのはなぜ？

本製品のブラックインクには、染料インク (BCI-371<BK> または BCI-371XL<BK>) と顔料インク (BCI-370<PGBK> または BCI-370XL<PGBK>) の2種類あります。

染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれの用途が異なるため、どちらかのインクがなくなっても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。どちらか一方でもインクがなくなった場合には、インクタンクの交換が必要になります。また、2つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられます。お客様によるインクの使い分けはできません。



# 困ったときには

- ・本製品の使用中にトラブルが発生したときは、ここでの対処方法を参照してください。
- ・インクタンクの交換のしかたや本製品のお手入れのしかたについては、「お手入れの手順について」(P.24) で説明しています。操作手順が知りたいときに参照してください。
- ・本書で説明していないトラブルが発生したときは、オンラインマニュアルの「困ったときには」を参照してください。

## 電源が入らない

### チェック

- ① 電源ボタンを押してみてください
- ② 本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください
- ③ 電源プラグをコンセントから抜き、3分以上たってから、電源プラグをコンセントについて本製品の電源を入れ直してください

それでも回復しない場合は、キヤノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.50) を参照してください。

## 電源が自動的に切れてしまう

### チェック

自動的に電源が切れる設定になっている場合は、設定を解除してください

自動的に電源が切れる設定になっていると、設定した時間に応じて本製品の電源は自動的に切れます。

自動的に本製品の電源を切りたくない場合

### Windows

プリンタードライバーの設定画面を開き、[ユーティリティ] シートの [自動電源設定] で [自動電源オフ] を [無効] に設定してください。

### Mac

Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) を開き、ポップアップメニューから [電源設定] を選び、[自動電源設定] で [自動電源オフ] を [無効] に設定してください。



- ・自動的に電源を切る、または入れる設定は、本製品の操作パネルからも設定できます。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

### Windows

- ・Windows をご使用の場合は、ScanGear (スキャナードライバー) から設定できます。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

## トラブルが発生したときは

印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法に従って操作してください。トラブルが発生すると、メッセージがパソコンまたは液晶モニターに表示されます。内容によっては以下のように、サポート番号（エラー識別番号）も表示されます。

パソコンにサポート番号とメッセージが表示される例：

Windows

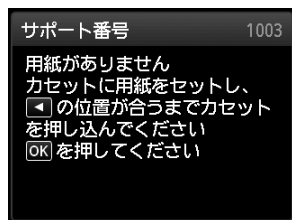


Mac



\* ご使用の OS によって、画面が異なります。

液晶モニターにサポート番号とメッセージが表示される例：



サポート番号が表示されるトラブルの対処方法については「サポート番号が表示されている」(P.38) を参照してください。



パソコンまたは液晶モニターに表示されたサポート番号を検索して、対処方法を確認することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。



サポート番号が表示されないトラブルの対処方法についてはオンラインマニュアルを参照してください。

## サポート番号が表示されている


エラーが発生したときに、液晶モニターとパソコンにサポート番号が表示されます。

「サポート番号」とはエラー識別番号で、エラーメッセージと合わせて表示されます。

エラーが発生したときはサポート番号を確認し、それぞれの対処方法に従って操作してください。

サポート番号	原因／対処方法
1600	<p>インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。インクタンクを交換することをお勧めします。</p> <p>印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたまま本製品の OK ボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態での印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。</p> <div>  <p>複数のインクランプが点滅している場合は、それぞれのインクタンクの状態を確認してください。</p> </div>
1401 1403 1405	<p>プリントヘッドが故障している可能性があります。</p> <p>キヤノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。</p> <p>⇒「お問い合わせの前に」(P.50)</p>
1680	<p>正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。</p>
1681	<p>同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。</p>
1689	<p>インクなしを検知しました（インクランプが点滅しています）。インクタンクを交換して、操作パネルを閉じてください。</p> <p>一度空になったインクタンクが取り付けられています。</p> <p>インク切れの状態での印刷を続けると、本製品に損傷を与えるおそれがあります。</p> <p>印刷を続けるにはインク残量検知機能を無効にする必要があります。無効にする場合は、本製品のストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態での印刷を続けたことが原因の故障、またはインクの補充が原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。</p> <div>  <p>インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面でインクタンクがグレー色に表示されます。</p> </div>
1660	<p>インクタンクが取り付けられていません。</p> <p>インクタンクを取り付けてください。</p>
1750	<p>対応していないインクタンクが取り付けられています。</p> <p>本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。</p> <p>正しいインクタンクを取り付けてください。</p> <p>印刷を中止する場合は、本製品のストップボタンを押してください。</p>



サポート番号	原因／対処方法
1684	<p>インクタンクが認識できません。</p> <p>インクタンクが正しく取り付けられていないか、本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。</p> <p>正しいインクタンクを取り付けてください。</p> <p>印刷を中止する場合は、本製品のストップボタンを押してください。</p>
1410	インクタンクが認識できません。
1411	操作パネルを開け、インクランプが点滅しているインクタンクを交換してください。
1412	⇒「インクタンクを交換する」(P.31)
1413	
1414	
1688	<p>インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。</p> <p>インクタンクを交換して、操作パネルを閉じてください。</p> <p>このまま印刷を続けると本製品に損傷を与えるおそれがあります。</p> <p>印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本製品のストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態での印刷が続けたことが原因の故障については、キャノンは責任を負えない場合があります。</p> <div>  <p>インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面でインクタンクがグレー色に表示されます。</p> </div>
1890	<p>プリントヘッドホルダーの固定部材やテープが取り付けられたままになっている可能性があります。</p> <p>操作パネルを開き、プリントヘッドホルダーの固定部材やテープが取り付けられたままになっていないか確認してください。</p> <p>固定部材やテープが取り付けられたままになっている場合は、取り除いてから、操作パネルを閉じてください。</p> <p>上記の対処を行っても解決しない場合は、キャノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。</p> <p>⇒「お問い合わせの前に」(P.50)</p>
1700	インク吸収体が満杯に近づいています。
1701	本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。
1712	この状態になった場合、本製品の OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。
1713	満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにキャノンサポートホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。
1714	お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。
1715	⇒「お問い合わせの前に」(P.50)
5B00	インク吸収体が満杯になりました。
5B01	本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。
5B12	この状態になった場合、交換が必要です。お早めにキャノンサポートホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。
5B13	お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。
5B14	⇒「お問い合わせの前に」(P.50)
5B15	

## 困ったときには

サポート番号	原因／対処方法
2900	<p>プリントヘッド位置調整シートの読み込みに失敗しました。</p> <p>本製品の OK ボタンを押してエラーを解除し、そのあと以下の対処を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原稿台ガラスにプリントヘッド位置調整シートを置く向きや、位置を確認してください。</li> <li>・ 原稿台ガラスやプリントヘッド位置調整シートが汚れていないか確認してください。</li> <li>・ 用紙が正しいか確認してください。</li> </ul> <p>自動でプリントヘッド位置調整を行う場合は、A4 サイズの普通紙を使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノズルが目づまりしていないか確認してください。</li> </ul> <p>ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。</p> <p>それでもエラーが解決されないときは、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。</p>
B202 B203 B204 B205	<p>修理の依頼が必要なエラーが発生しました。</p> <p>本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>キャノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。</p> <p>⇒「お問い合わせの前に」(P.50)</p>
5100 C000	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。</p> <p>続いて、以下のことを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プrintヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか</li> <li>・ プrintヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。</li> <li>・ インクタンクが正しくセットされているか</li> </ul> <p>インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。</p> <p>最後に、本製品の電源を入れ直してください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キャノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。</p> <p>⇒「お問い合わせの前に」(P.50)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>!</b></p> <p>プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B) に触れないよう、十分注意してください。</p> <p>⇒「本製品の内部で用紙がつまった」(P.43)</p> <p>用紙や手が触れてこれらの部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。</p> </div>
6000	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>用紙がつまっている場合は、つまった場所や原因に応じて用紙を取り除いてください。</p> <p>⇒「本製品の内部で用紙がつまった」(P.43)</p> <p>本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>本製品の電源を入れ直してみてください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キャノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。</p> <p>⇒「お問い合わせの前に」(P.50)</p>

サポート番号	原因／対処方法
1730	<p>キヤノン純正インクが使い切られたインクタンク、または模倣品の可能性があります。模倣品について報告する場合は、下記のキヤノンサイトにアクセスしてください。  <a href="http://cweb.canon.jp/e-support/information/inkcartridge.html">http://cweb.canon.jp/e-support/information/inkcartridge.html</a></p> <p>インターネット環境が無い場合は、相談センターへご連絡ください。</p> <p>印刷を行うためには、インクタンクを交換するか、インク残量検知機能を無効にする必要があります。インク残量検知機能を無効にする場合はプリンターのストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障、またはインクの補充が原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。</p>

## ■ 上記以外の表示の場合

### サポート番号

5011、5012、5050、5200、5400、6500、6502、6800、6801、6900、6901、6902、6910、6911、6930、6931、6932、6933、6936、6937、6938、6940、6941、6942、6943、6944、6945、6946

### 原因

プリンタートラブルが発生しました。

### 対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、キヤノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。

⇒「お問い合わせの前に」(P.50)

### 本書に記載していないサポート番号について

上記以外にも、サポート番号が表示されることがあります。

本書に記載していないサポート番号が表示された場合の原因と対処方法については、オンラインマニュアルを参照してください。

## [Windows] セットアップ CD-ROM を DVD/CD-ROM ドライブに入れてもセットアップが始まらない

**チェック** 次の手順に従ってインストールを開始してください。

### 1 以下のように選ぶ

- Windows 8.1 または Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップのタスクバーにある「エクスプローラー」アイコンを選び、左側の一覧から「コンピューター」を選びます。
- Windows 7 をご使用の場合は、「スタート」メニューから「コンピューター」を選びます。
- Windows Vista をご使用の場合は、「スタート」メニューから「コンピュータ」を選びます。
- Windows XP をご使用の場合は、「スタート」メニューから「マイ コンピュータ」を選びます。

### 2 開いたウィンドウにある [CD-ROM] アイコンをダブルクリックする

- CD-ROM の内容が表示された場合は、[MSETUP4.EXE] をダブルクリックしてください。
- セットアップ CD-ROM から MP ドライバーがインストールできない場合は、ウェブページからインストールしてください。



- CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。

- CD-ROM をパソコンから取り出して、再度セットする
- パソコンを再起動する

それでも [CD-ROM] アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンサポートホームページからお問い合わせ、もしくはパーソナル機器修理受付センターにお問い合わせください。

詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.50) を参照してください。

- セットアップ CD-ROM を使わずに、以下の Web サイトにアクセスして、ソフトウェアをインストールすることができます。  
[canon.com/ijsetup](http://canon.com/ijsetup)

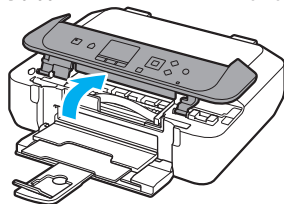
## 本製品の内部で用紙がつまった

つまった用紙が破れて排紙口から取り除けないときや、搬送ユニットからも用紙が取り除けないとき、または本製品の内部で用紙がつまっているときは、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。内部以外の箇所で用紙がつまったときは、オンラインマニュアルの「困ったときには」を参照してください。

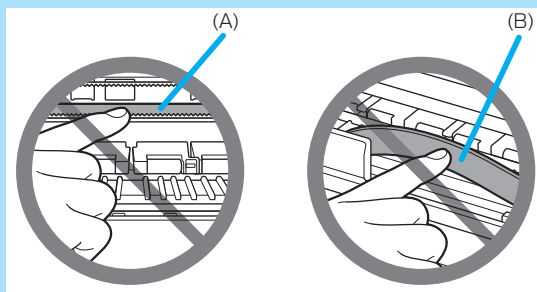


印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、ストップボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

- 1 本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- 2 操作パネルを止まる位置まで持ち上げて開く



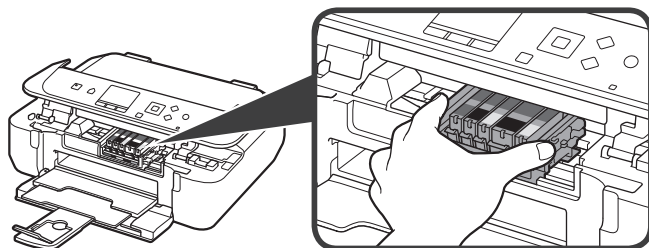
透明のフィルム（A）や、白い帯状の部品（B）に触れないでください。



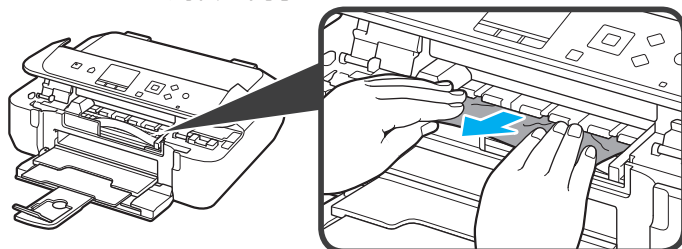
用紙や手が触れてこれらの部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

### 3 プリントヘッドホルダーの下につまった用紙がないか確認する

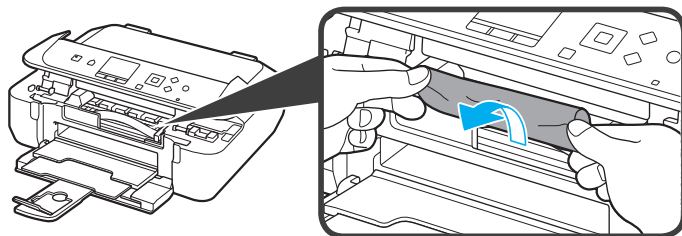
プリントヘッドホルダーの下につまった用紙があるときは、プリントヘッドホルダーを動かしやすい方向（右端または左端）へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。プリントヘッドホルダーを動かすときは、プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。



### 4 つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ

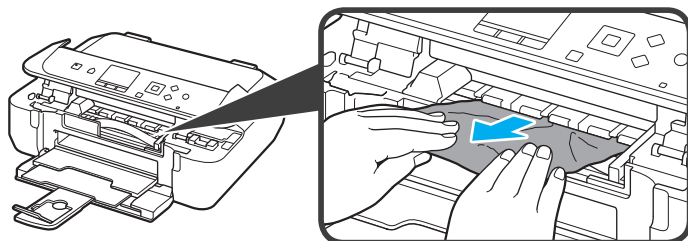


用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してください。



### 5 破れないように、ゆっくり用紙を引き抜く

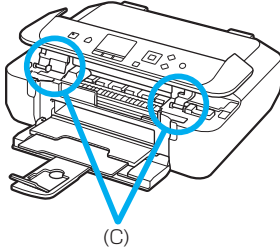
斜め 45 度ぐらいの角度でゆっくりと用紙を引き抜いてください。



## 6 つまった用紙がすべて取り除かれたことを確認する

引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、本製品の内部に紙片が残っている可能性があります。次のことを確認して、紙片がある場合は取り除いてください。

- ・ プリントヘッドホルダーの下に紙片が残っていないか
- ・ 小さな紙片が残っていないか
- ・ 本製品内部の左側／右側の空間 (C) に紙片が残っていないか
- ・ 搬送ユニットを外して紙片が残っていないか



(C)

## 7 操作パネルをゆっくり閉じる

本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

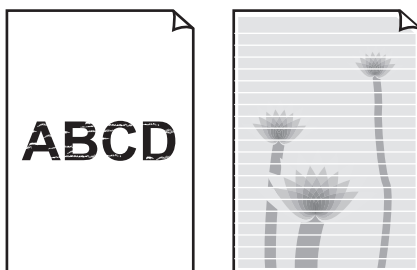


用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。つまった用紙をすべて取り除いたあとで印刷を再開したときに、紙づまりに関するメッセージが本製品の液晶モニターやパソコンに表示される場合は、本製品の内部に紙片が残っている可能性があります。その場合はもう一度本製品の内部に紙片が残っていないか、確認してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。

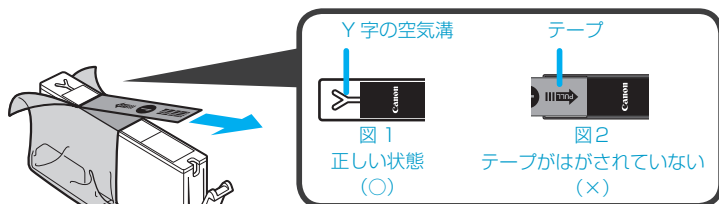
詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.50) を参照してください。

## 白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る



- ① 用紙や印刷品質を確認しましたか  
⇒「カセットに用紙を入れたとき」(P.10)  
⇒「印刷設定画面について」(P.15)
- ② インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください  
⇒「インクタンクを交換する」(P.31)
- ③ インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか  
下の図 1 のように、オレンジ色のテープが Y 字の空気溝からきれいにはがされていることを確認してください。  
図 2 のようにテープが残って Y 字の空気溝をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。

### チェック



- ④ ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください  
⇒「お手入れの手順について」(P.24)
- ⑤ 片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください  
表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。  
用紙は印刷面を下にしてセットしてください。  
用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

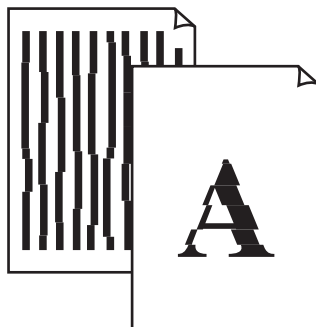


コピーしているときは以下の項目もチェックしてみてください：

チェック

- ① 原稿台ガラスが汚れていませんか  
清掃のしかたについては、オンラインマニュアルを参照してください。
- ② 原稿が原稿台ガラスに正しくセットされていることを確認してください  
⇒「原稿のセットのしかた」(P.8)
- ③ 原稿はコピーする面を下にしてセットしましたか
- ④ 本製品で印刷したものをコピーしていませんか  
本製品から印刷したものを原稿としてコピーする場合、元の写真や文書によっては、きれいに印刷されないことがあります。  
本製品から直接印刷するか、パソコンから印刷ができる場合はパソコンから印刷し直してください。

## 罫線がずれる



**① 用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「カセットに用紙を入れたとき」(P.10)

⇒「印刷設定画面について」(P.15)

**② プリントヘッドの位置調整を行ってください**

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整してください。

⇒「プリントヘッド位置を調整する」(P.28)

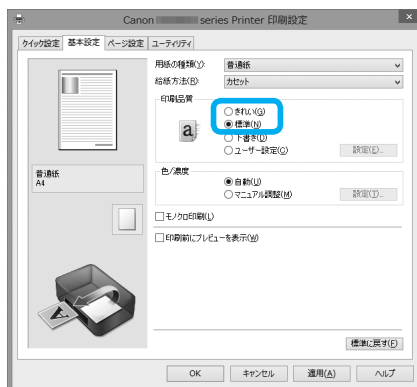
**③ 印刷品質を上げて印刷してみてください**

本製品の操作パネルまたはプリンタードライバーで印刷品質を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



### チェック

- ・「印刷設定画面について」(P.15)を参照し、印刷品質を「きれい」にしてみてください。
- ・プリンタードライバー画面の「基本設定」シートで、印刷品質を「きれい」に変更してみてください。



## 色むらや色すじがある



### チェック

- ① 用紙や印刷品質を確認しましたか  
⇒「カセットに用紙を入れたとき」(P.10)  
⇒「印刷設定画面について」(P.15)
- ② ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください  
⇒「お手入れの手順について」(P.24)
- ③ プリントヘッドの位置調整を行ってください  
⇒「プリントヘッド位置を調整する」(P.28)

## [Windows] プリンター診断 (マイ プリント) のご紹介

パソコンからの印刷がうまくできない場合、マイ プリントの「プリンターの診断・修復」を試みることをお勧めします。

プリンターのドライバーが正しく設定されているかを診断し、問題があった場合には修復します（ネットワーク接続のプリンターは、診断・修復できません）。



Windows 8.1 / Windows 8 の場合：スタート画面上の「マイ プリント」を選んでください。  
Windows 7 / Windows Vista / Windows XP の場合：[スタート] メニューから [すべてのプログラム]  
→ [Canon Utilities] → [マイ プリント] の順に選び、[マイ プリント] をクリックします。

# お問い合わせの前に

本書または基本操作マニュアル(インストール版)またはオンラインマニュアルの「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

## パソコンなどのシステムの問題は？

本製品が正常に動作し、MPドライバーのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム(OS、メモリー、ハードディスク、インターフェースなど)に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

## 特定のアプリケーションソフトで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、MPドライバーを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

MPドライバーのバージョンアップについては、以下のキヤノンサポートホームページまたはお客様相談センターにてご確認ください。

## 本製品の故障の場合は？

キヤノンサポートホームページから修理のお申込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

### パーソナル機器修理受付センター

050-555-99088

【受付時間】 <平日/土/日/祝日>9:00~18:00  
(1/1~1/3を除く)

## その他のお困り事は？

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンサポートホームページをご利用ください。インターネット環境がない場合などは、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。

### キヤノンお客様相談センター

050-555-90015

【受付時間】 <平日/土/日/祝日>9:00~18:00  
(1/1~1/3を除く)

キヤノンサポートホームページ [canon.jp/support](http://canon.jp/support)

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

デジタルカメラや携帯端末の操作については、各機器の説明書をご覧ください。説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

- 修理メニューおよび弊社サービスセンターにつきましては、キヤノンサポートホームページ [canon.jp/support](http://canon.jp/support)をご覧ください。

### 重要：

#### ※本製品を修理にお出しいただく場合

- ・プリントヘッド、インクタンクは取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- ・修理をご依頼いただく場合は、故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いいたします。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### ※本製品を梱包／輸送する場合

- ・丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- ・梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- ・運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

●PIXUS（ピクサス）のアフターサービス期間は、製造打ち切り後5年間です。

アフターサービス期間とは、修理対応が可能な期間です。一部の機種では弊社の判断により、アフターサービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させて頂く場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用頂けないことや、対応OSが変更になることがあります。アフターサービス期間の終了予定時期については、製造終了から6ヵ月以内にキヤノンホームページ（[canon.jp/support](http://canon.jp/support)）にてお知らせいたします。

※アフターサービス期間終了後は、消耗品（インクタンク）の販売を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

## 原稿をスキャンするときの注意事項

以下を原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

### ■ 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

### ■ 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- ・紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- ・郵便為替証書
- ・株券、社債券
- ・定期券、回数券、乗車券
- ・国債証券、地方債証券
- ・郵便切手、印紙
- ・手形、小切手
- ・その他の有価証券

### ■ 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- ・公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- ・私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- ・役所または公務員の印影、署名または記号
- ・私人の印影または署名

[関係法律]

- ・刑法
- ・著作権法
- ・通貨及証券模造取締法
- ・外国に於て流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- ・郵便法
- ・郵便切手類模造等取締法
- ・印紙犯罪処罰法
- ・印紙等模造取締法

# 使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただける場合は、下記のいずれかのルートにて、ご使用済みとなったインクカートリッジの回収にご協力いただきますよう、お願いいたします。



## ベルマーク運動による回収

キヤノンでは、環境保護と教育支援活動の推進を図るために、使用済みカートリッジの回収を通じてベルマーク運動に協賛しています。

ご使用済みのカートリッジを学校単位で集めていただき、これをキヤノンへ送付することによりベルマーク点数（インクカートリッジ一律 1 個 5 ポイント、トナーカートリッジ一律 1 個 50 ポイント）が付与されます。この運動はベルマーク教育助成財団に登録されている団体のみが対象となります。詳細は下記の URL でご確認ください。

<http://cweb.canon.jp/ecology/bellmark/>



## インクカートリッジ里帰りプロジェクト

インクカートリッジの回収から再資源化までのリサイクル活動を推進するプリンターメーカー 6 社共同プロジェクトです。使用済みインクカートリッジは回収箱設置郵便局へお持ちください。また、当プロジェクトの主旨・指針に賛同いただいた全国自治体にも協力していただいております。役所などの自治体施設でも回収を行っています。

回収箱設置場所については、下記の URL でご確認ください。

<http://www.inksatogaeri.jp>

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

# 付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口

ソフトウェアについては、オンラインマニュアル、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などをあわせてご覧ください。

- ・読取革命 Lite

パナソニック ソリューションテクノロジー（株）

パナソニック ソリューションテクノロジー ソフトサポートセンター 0570-00-8700

[http://panasonic.co.jp/pstc/products/yomikaku\\_l/](http://panasonic.co.jp/pstc/products/yomikaku_l/)

※上記 URL は、予告なく変更することがあります。

- ・上記以外のソフトウェア

キヤノンお客様相談センター 050-555-90015

[canon.jp/support](http://canon.jp/support)

※ご使用の製品によって付属されるソフトウェアは異なります。

# 設定できる項目の一覧

ホーム画面のメニューから選択できる項目の一覧です。

詳しい設定方法については、液晶モニターの案内に従ってください。

## セットアップ

- メンテナンス
  - ノズルチェックパターン印刷
  - クリーニング
  - 強力クリーニング
  - ヘッド位置調整 - 自動
  - ヘッド位置調整値を印刷
  - 給紙ローラークリーニング
  - インクふき取りクリーニング
- 本体設定
  - 印刷設定
    - 用紙のこすれ改善
    - コピーのフチはみ出し量
    - 重複給紙を改善
    - 左右の印刷位置調整
  - LAN 設定
    - LAN の切り換え
      - 無線 LAN を有効
      - ダイレクト接続を有効
      - LAN を無効
    - 無線 LAN セットアップ
      - ケーブルレスセットアップ
      - 手動設定
      - ルーターのボタンで接続
        - AOSS(パッファロー)
        - らくらく無線スタート(NEC)
        - WPS(プッシュボタン方式)
      - その他の設定
        - 詳細設定
        - WPS(PIN コード方式)
    - LAN 設定情報の確認
      - 無線 LAN 設定表示
      - ダイレクト接続の設定表示
      - LAN 設定情報印刷
    - その他の設定
      - プリンター名設定
      - TCP/IP 設定
        - IPv4
        - IPv6
      - WSD 設定
        - WSD の有効 / 無効
        - 本機からの WSD スキャン
        - タイムアウト設定
      - Bonjour 設定
        - Bonjour の有効 / 無効
        - サービス名
      - LPR プロトコル設定
      - PictBridge 通信設定
        - 通信の有効 / 無効
        - タイムアウト設定
      - ダイレクト接続設定
        - SSID / パスワードの更新
        - デバイス名の変更
        - 接続要求の確認設定
  - 本体の基本設定
    - キーリビート
    - 本体情報の送信設定
    - 省電力設定
    - シリアル番号
  - PictBridge 印刷設定
  - 言語選択
  - ファームウェアのアップデート
    - アップデートの実行
    - 現在のバージョンを確認
    - アップデートの通知設定
    - DNS サーバー設定
    - プロキシサーバー設定
  - カセット設定
    - カセット用紙情報の登録
    - 用紙の設定不一致を検知
  - 設定リセット
    - Web サービス設定のみ
    - LAN 設定のみ
    - 設定値のみ
    - 本体情報の送信設定のみ
    - すべてリセット
  - Web サービス設定
    - Web サービス接続設定
      - Google Cloud Print 設定
        - Google Cloud Print への登録
        - Google Cloud Print から削除
      - IJ Cloud Printing Center 設定
        - 本サービスへの登録
        - 本サービスから削除
        - 本サービスの履歴設定
      - Web サービス設定の確認
    - DNS サーバー設定
    - プロキシサーバー設定
  - Web サービス問い合わせ  
推定インクレベル

## LAN 設定

- └ LAN の切り換え
  - └ 無線 LAN を有効
  - └ ダイレクト接続を有効
  - └ LAN を無効
- └ 無線 LAN セットアップ
  - └ ケーブルレスセットアップ
  - └ 手動設定
  - └ ルーターのボタンで接続
    - └ AOSS(バッファロー)
    - └ らくらく無線スタート(NEC)
    - └ WPS( プッシュボタン方式 )
- └ その他の設定
  - └ 詳細設定
  - └ WPS(PIN コード方式)

## ECO

- └ 両面印刷設定
- └ 省電力設定

## いろいろ印刷

- └ フチなしコピー
- └ 枠消しコピー
- └ 写真コピー
- └ 定型フォーム印刷

## スキャン

- └ パソコン
- └ メールに添付



# 索引

<b>L</b>		<b>の</b>	
L判 .....	9	濃度 .....	15
<b>M</b>		<b>は</b>	
My Image Garden .....	21	倍率 .....	15
<b>い</b>		はがき .....	9
いろいろ印刷 .....	16.17.18.19	<b>ふ</b>	
インク .....	31	封筒 .....	9
インクランプ .....	4.31	<b>め</b>	
印刷 .....	21	メニュー一覧 .....	53
印刷品質 .....	15.48	メンテナンス .....	24
インストール .....	42	<b>よ</b>	
<b>え</b>		用紙 .....	9
エラーメッセージ .....	37	<b>り</b>	
エラーランプ .....	5	両面印刷 .....	15
<b>か</b>		<b>れ</b>	
紙づまり .....	43	レイアウト .....	15
画面操作 .....	14		
<b>く</b>			
クリーニング .....	24		
<b>け</b>			
原稿 .....	8		
<b>こ</b>			
コピー .....	14		
<b>さ</b>			
サポート番号 .....	38		
<b>し</b>			
写真用紙 .....	9		
<b>す</b>			
スキャン .....	8.20.21.51		
<b>せ</b>			
清掃 .....	24.46		
<b>そ</b>			
ソフトウェア .....	42		
<b>て</b>			
電源プラグ .....	5		
電源ランプ .....	5		
<b>と</b>			
ドライバー .....	42.49		

# ノズルチェックパターンでノズルのつまりを確認しよう

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、色味がおかしかったり、印刷がかすれることがあります。

この写真が

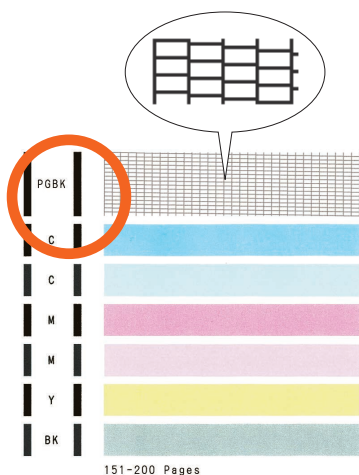


こんなことに

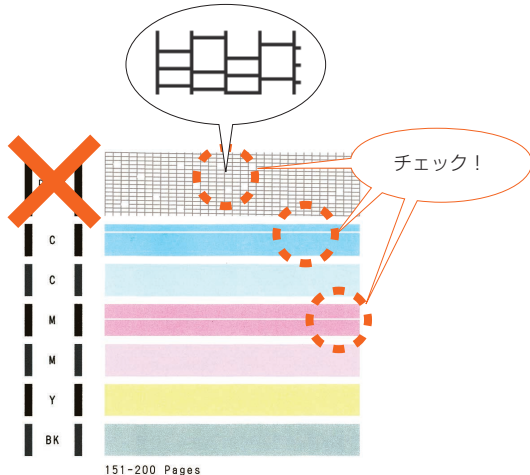


## ノズルチェックパターンを印刷

印刷したチェックパターンを確認すると、ノズルが目づまりしているかどうかわかります。



ノズルに目づまりはありません。



こんなふうになっていたら、ノズルが目づまりしているサイン。今すぐお手入れして、写真を元どおりのきれいな色で印刷しましょう。

ノズルチェックパターンの印刷について、詳しくは、「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.25) を参照してください。

## ●キャノン PIXUS ホームページ

**canon.jp/pixus**

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。  
※通信料はおお客様のご負担になります。

## ●キャノンお客様相談センター

**050-555-90015**

PIXUS・インクジェット複合機に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

**【受付時間】〈平日 / 土 / 日 / 祝日〉 9:00 ～ 18:00**

(1/1 ～ 1/3 は休ませていただきます)

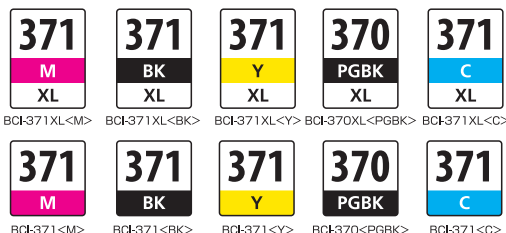
※上記番号をご利用いただけない方は **043-211-9631** をご利用ください。

※I P電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

(2015 年 2 月現在)

本製品で利用できるインクタンク番号は、以下のものです。



### インクタンクについてのご注意

- ・インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- ・インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありますが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例\*も報告されています。キャノン純正インクのご使用をお勧めします。(\*すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。)
- ・非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- ・非純正インクタンクまたは非純正インクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。

※ インクタンクの交換については、「インクタンクを交換する」(P.31) を参照してください。

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条 等